

FINA Women's Water Polo World League -Woman Super Final 2018 Kunshan-

中国・崑山 2018年5月28日～6月2日

MATCH NO.11

2018/5/30 18:00

Bグループ 第3戦

CAN (Canada)	vs	JPN (Japan)
------------------------	----	-----------------------

13 : 4

5	1st	0
4	2nd	1
2	3rd	2
2	4th	1
PSO		

White Caps			
チーム	CAN		
監督	Theochairs Pavlidis		
Caps	Player	PF	G
1	Claire Wright		
2	Krystina Alogbo		3
3	Axelle Crevier		1
4	Emma Wright	2	
5	Monika Eggens		4
6	Kelly Mckee		
7	Joelle Bekhazi	1	1
8	Elyse Lemay Lavoie		2
9	Hayley Mckelvey	2	1
10	Gurpreet Sohi	1	
11	Kindred Paul		1
12	Shae Fournier		
13	Clara Vulpisi		

Blue Caps			
チーム	JPN		
監督	本宮 万記弘		
Caps	Player	PF	G
1	塩谷 南美		
2	有馬 優美	1	2
3	稲場 朱里		
4	曲山 紫乃	1	
5	坂上 千明		1
6	山本 実乃里		
7	橋田 舞子	1	
8	新澤 由貴	1	
9	細谷 香奈	1	
10	野呂 美咲季	2	
11	徳用 万里奈		
⑫	鈴木 琴莉	1	1
13	青木 美友	2	

《 戦評 》

グループリーグ第3戦、カナダとの試合はキープレイヤーであるMonika Eggensを抑えることができるかが勝敗を分けることとなる。第1ピリオドにそのMonikaから強烈なミドルシュートなど、3得点されてしまった。日本も早いボール展開を中心に6本シュートするものの決定率が上がりず0-5。ハーフタイムに戦術を確認し、後半からは相手のキープレイヤーを抑えるとともにノーファールディフェンスからパスを簡単に出させないことを定着できるようになった。オフェンスにおいてもラリーが続いたところを抜け出し、4得点したが、前半の失点が非常に痛かった。明日は、Aグループ1位のオランダと対戦する。